

令和6年度 第1回浜北特別支援学校運営協議会 議事録

静岡県立浜北特別支援学校

1 日 時 令和6年5月21日（火） 午前9時から11時まで

2 参加者

○学校運営協議会委員

- ・岩崎久和（元県立学校長）
- ・平松勇人（PTA会長）
- ・大城直明（中瀬4区自治会長）
- ・池田文彦（株式会社ソミックエンジニアリング 代表取締役社長）
- ・加藤祐司（社会福祉法人みどりの樹 管理者）

※ 平田浩二（浜松市浜名区 区振興課 課長補佐）委員は欠席

※ 大木茂（聖隷こども家庭総合支援センター長）委員は欠席

○教職員

校長、副校長、教頭、事務長、小学部主事、中学部主事、高等部主事、自立グループ主任、教務課長

3 次第

(1) 校長挨拶

- ・本校では「友と輝き、地域に生きる（自立）」をスローガンとし、「輝き」、「絆」、「感動」の3つのキーワードのもと、「地域で主体的に生き、行動し、生活し、働き、楽しむことができる人を育てること」を目指している。子どもたち同様、常に成長し続ける学校でありたい、と思っている。様々な視点から御意見をいただきたい。

(2) 委員の任命【校長】

○校長より7名に対して学校運営協議会委員の任命を行った。

(3) 会長挨拶

(4) 自己紹介

(5) 連絡

○副校長より「今年度の教職員」、「学校運営協議会に関する要綱・規則等」、「年間計画」、「昨年度の学校関係者評価」について説明を行った。

(6) 協議

① 学校経営計画について

○校長から「令和7年度学校経営計画（目指す学校像）」について説明。

- ・課題が目に見えるようになっているとよい。（D委員）

→ 適切な実態把握や自立活動の充実などが課題は多い。

- ・「輝き・絆・感動」というスローガンは企業としても共感する。役割をしっかりと果たす、仲間を大切にする、ことが重要。（E委員）

② 学校への必要な支援について

○小、中、高の学部主事から地域と連携した活動について説明。

- ・「けやきの会」は浜北特別支援学校が平成21年にこの場所に移転してきた際、学校を支える目的で発足したボランティア組織。中瀬4区の住民40名ほどが会員となっている。様々な教育活動に参加・支援を行っていく。（A委員）

③ 学校及び地域等における課題について

- ・昨年は防災をテーマに協議した。学校経営計画に厚みを持って入れていくべき。いつ大災害が来ても対応できるように。（A委員）

→ どこで何が起こりやすいか、ということを見える化していく。

- ・学校にいるうちに交通機関がまひしたらどうするのか、そのようなことも今ある防災計画に入れていくべき。（A委員）
- ・今年度、中学部が中瀬コミュニティセンターに2回防災学習に来た。設備や備品を見てもらった。地域防災の実態を見てもらえて良かったと思う。（C委員）
- ・学校に対する地域の理解を深める意味で、子どもたちの作品を中瀬コミュニティセンターに掲示したい。（C委員）

(7) 校内見学

○各学部（小、中、高）の様子を見学。

(8) その他

○第2回学校運営協議会は9月4日（水）午前9時から。